

## 久美愛厚生病院と高山厚生病院の病床再編・統合について

久美愛厚生病院と高山厚生病院の在り方について、飛騨三市一村（高山市、飛騨市、下呂市、白川村）との意見交換会や「介護療養病床制度終了に伴う介護医療院への転換について（要望）」の要望書を踏まえて繰り返し協議した結果、次のとおり病床再編・統合を進めることとする。

## 記

## (1) 高山厚生病院について

狭隘化・老朽化が著しく修繕も不可能な状況にあり、現状の施設・設備では、事業継続が困難であることから、次のとおり対応する。

- ① 令和5年10月末で廃院する。
- ② 医療療養病床（44床）は久美愛厚生病院に移管する。
- ③ 介護療養病床（56床）は廃止するが、久美愛厚生病院において可能な範囲で受入れを行う。

## (2) 久美愛厚生病院について

急性期一般病床の縮小、回復期病床の維持、慢性期病床（医療療養病床）の新規整備を行い、政策医療である感染症病床・結核病床を維持するため、次のとおり病床再編を行う。

- ① 高山厚生病院から医療療養病床の移管を受ける。
  - ・医療療養病床は高山厚生病院の44床から57床に13床増床し、幅広い患者（介護療養病床の対象患者を含む）の受入れを行う。
- ② 産科事業を廃止する。
  - ・現在、産科は医師1名（65歳）で7件／月程度の分娩を行っているが、医師の高齢化及び後任医師の確保が見込めないことから、事業の継続が困難な状況となっている。
  - ・婦人科領域の診察は継続して行う。
- ③ 緩和ケア病棟から病床へ転換する。
  - ・令和3年度末で患者の精神的苦痛の緩和を担っていた精神科医が退職し、後任医師の確保が見込めない状況となっている。
  - ・今後は、緩和ケア対象者を急性期一般病棟でこれまでと同様の診療を行う。

以上

# 久美愛厚生病院と高山厚生病院の再編・統合イメージ図

## (現状) 久美愛厚生病院 病床数300床

6階建 建物面積26,861㎡

急性期一般病床 ( 201床 )

地域包括ケア病床 ( 49床 )

緩和ケア病床 ( 23床 )

結核病床 ( 8床 )

感染病床 ( 4床 )

休 床 ( 15床 )

## (再編後) 久美愛厚生病院 病床数300床

再編予定日: 令和5年10月1日

急性期一般病床 ( 182床 )  
(緩和ケア対象者含む)

地域包括ケア病床 ( 49床 )

医療療養病床 ( 57床 )

結核病床 ( 8床 )

感染病床 ( 4床 )

- ①産科事業を廃止する(3階南病棟57床の一部)
- ②緩和ケア病棟を廃止し、病床単位の受入れとする
- ③休床は急性期一般病床として使用する

## (現状) 高山厚生病院 病床数100床

2階建 建物面積6,665㎡

医療療養病床 ( 44床 )

医療保険からサービスを給

介護保険からサービスを給

介護療養病床 ( 56床 )

高い方と低い方が混在  
医療の必要度が

久美愛厚生病院内に移管

介護療養病床を廃止※し、高山厚生病院は廃院とする  
(※ 久美愛厚生病院において可能な範囲で受入れを行う)

廃院予定日: 令和5年10月末